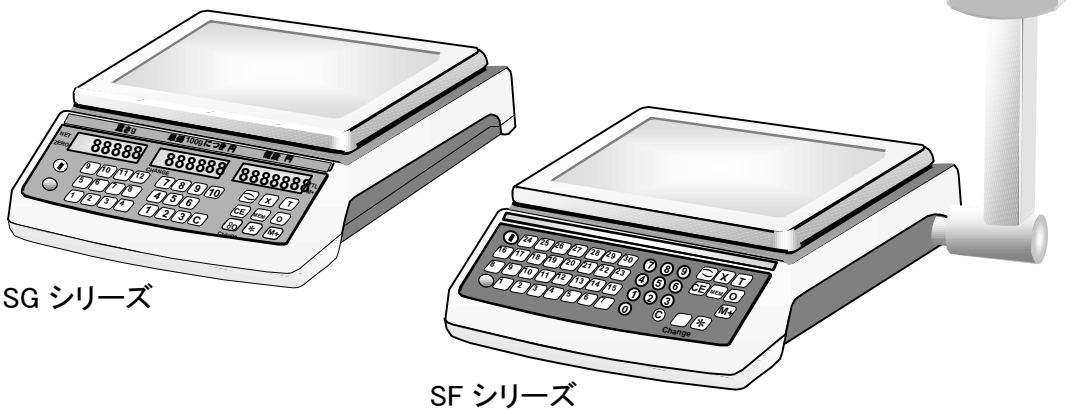


SF/SG シリーズ 料金はかり

取扱説明書



SG シリーズ

SF シリーズ

AND 株式会社 **エー・アンド・デイ**

ご注意

- (1) 本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、お買い求めの販売店または最寄りのエー・アンド・デイ営業所へご連絡ください。
- (4) 当社では、本機の運用を理由とする損失、損失利益等の請求については、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

© 1999 株式会社エー・アンド・デイ
株式会社エー・アンド・デイの許可なく複製・改変などを行うことはできません。

SF/SG シリーズ 取扱説明書

目次

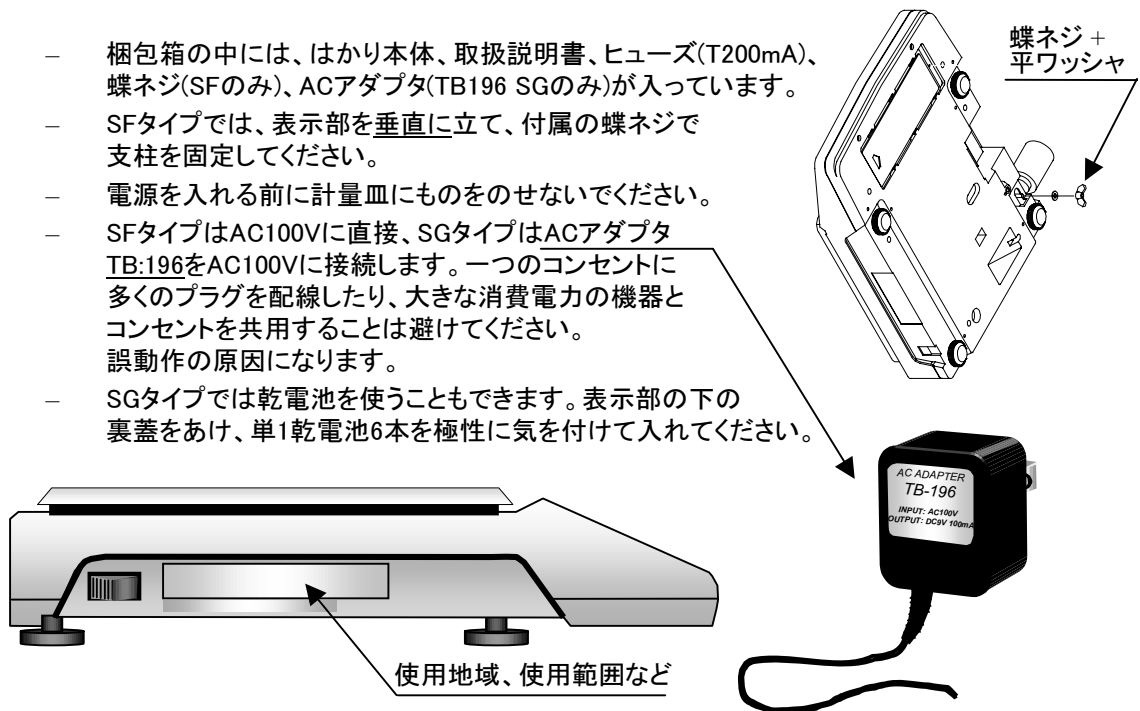
	ご使用の前に	2
	仕様	3
	消費税率の設定	3
	表示部・操作部	4
1	ゼロ調整	5
2	風袋引き	5
3	単価の設定	6
4	単価をPLUキー(メモリー)に登録する	6
5	PLUキー(メモリー)から単価を呼び出す	6
6	複数の商品の金額を合計する(加算機能)	7
7	合計値の消去	7
8	かけ算機能	8
9	おつりの計算	9
10	クリア・エントリー・キーの使い方	9
11	消費税込みの金額	10
12	単価のクリア	11
13	“F”ファンクション設定	11
	重力加速度マップ	12

ご使用の前に...

このたびは、エー・アンド・デイ SF/SG シリーズをお買いあげいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書は、当製品の使い方、機能をご理解いただくために必要なことを記述したものです。正しくお使いいただくためにも、是非お読みくださるようお願いいたします。また、読み終わった後も大切に保管してください。

料金はかりSF/SGシリーズは検定付(基準適合証印)付きで、取引証明に使えます。本体側面に表記された使用地域、使用範囲、取扱説明書末尾の重力加速度マップを確認の上、正しくお使いください。また、継続して取引証明に使用する場合、2年ごとに定期検査を受ける必要がありますので、ご注意ください。

- 梱包箱の中には、はかり本体、取扱説明書、ヒューズ(T200mA)、蝶ネジ(SFのみ)、ACアダプタ(TB196 SGのみ)が入っています。
- SFタイプでは、表示部を垂直に立て、付属の蝶ネジで支柱を固定してください。
- 電源を入れる前に計量皿にもものをのせないでください。
- SFタイプはAC100Vに直接、SGタイプはACアダプタTB:196をAC100Vに接続します。一つのコンセントに多くのプラグを配線したり、大きな消費電力の機器とコンセントを共用することは避けてください。誤動作の原因になります。
- SGタイプでは乾電池を使うこともできます。表示部の下の裏蓋をあけ、単1乾電池6本を極性に気を付けて入れてください。



- SF/SG料金はかりは精密機器です。過度なショックなど与えないようご注意ください。
- 以下のような場所でのご使用は避けてください。
 - ・温度変化の激しいところや、湿度の高いところ
 - ・エア・コンの前など風のあたる場所
 - ・直射日光のあたる場所や、暖房器具など熱のあたる場所
 - ・不安定な台の上や、振動のある場所
- 本体は、足コマを回して水平器の気泡が円の中心にくるよう調整してください。
- 本体の清掃は、中性洗剤を含ませた布で拭くか、から拭きしてください。シンナーなどの有機溶剤は使わないでください。
- 持ち運びの際は、必ず本体底面を支えてください。特にSFタイプでは表示部の支柱を持つことのないよう注意してください。
- 乾電池を使う場合、電池の向きを間違えないでください。1本逆向きに入れても、動作する場合があります。そのまま使うと液漏れや破裂の原因になりますのでご注意ください。
- 電池は、同じ種類のもの6本全部をまとめて交換してください。また、長期間使わないときは電池を抜いてください。

SF/SG シリーズ 仕様

仕様一覧

モデル	SF-6KAD	SG-6KAD
ひょう量	6kg	6kg
目量	1g(0~3kg) 2g(3kg越え~6kg)	1g(0~3kg) 2g(3kg越え~6kg)
使用範囲	20g~6kg	20g~6kg
最大風袋量	2.999kg	2.999kg
表示	蛍光表示管	液晶表示
重さ	5桁 文字高 13mm	5桁 文字高 18mm
単価	6桁 文字高 13mm	6桁 文字高 18mm
金額	7桁 文字高 13mm	7桁 文字高 20mm
電源	100V AC 50/60Hz 6VA ヒューズ T200mA	100V AC 50/60Hz 5VA (ACアダプタ) または単1乾電池×6本 本体 9V DC 70mA ヒューズ T200mA
電池寿命		マンガン乾電池*) 約300時間 アルカリ乾電池*) 約500時間
使用環境	温度 -5℃~35℃	温度 -5℃~35℃
	湿度 85% R.H.以下	湿度 85% R.H.以下
計量皿寸法	300mm × 280mm	300mm × 280mm
外形寸法	465(W) × 425(D) × 460(H)	330(W) × 425(D) × 108(H)
本体重量	約 5.5kg	約 4.5kg
付属品	取扱説明書 ヒューズ T200mA	取扱説明書、ACアダプタ(TB-196) ヒューズ T200mA

*) 乾電池は 製品に含まれていません。

消費税率の設定 (表示部・操作部の名称については次ページをご覧ください。)

消費税率の値は、表示部のキー操作で設定することができます。

1) はかり本体横の電源スイッチで電源をオフにします。

2) [税込値段]を押したまま、本体横の電源スイッチを入れると、現在設定されている消費税率が、単価表示部に表示されます。右図の例は“5.0%”を表します。変更の必要がなければ、電源を切ってください。

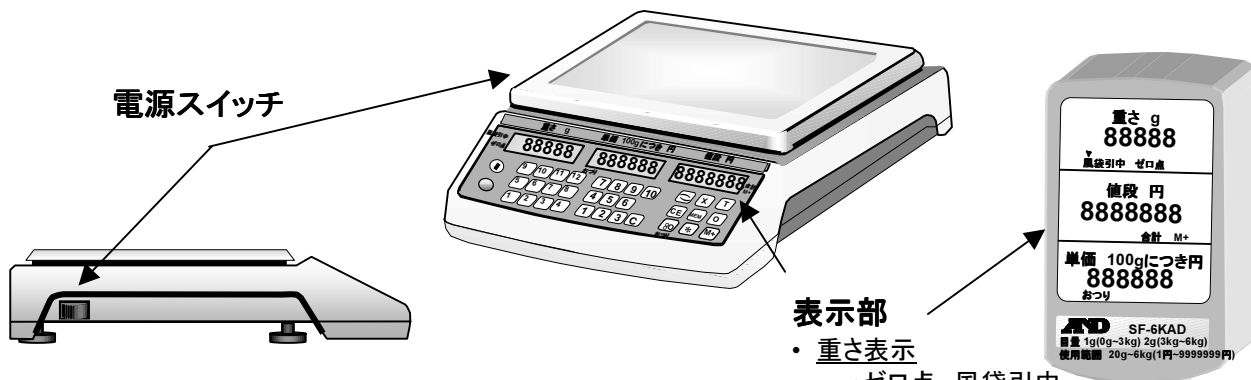
単価 円
050

3) テン・キーで新しい税率を入力します。“7.5%”の場合、[0][7][5]と入力します。常に小数点以上2桁、小数点以下1桁の合計3桁を入力します。

単価 円
075

4) [単価登録]を押した後、本体横の電源スイッチを切って終了です。

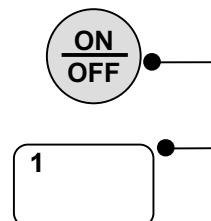
SF/SG シリーズ 表示部・操作部



表示部

- 重さ表示
 - ゼロ点、風袋引中
- 値段表示
 - 合計金額、税込金額
- 単価(100gあたり)
 - 受取金額
 - おつり

ON/OFF: 表示をオン/オフします。オン時はひょう量の±10%までをゼロ・キャンセルします。オフ時も内部は通電状態を保ちます。



PLUキー: 単価を記憶します。

- 1~0** **テン・キー:** 単価や定額商品の個数などの入力に使用します。
- C** **C:** テン・キーで入力した値や単価、合計金額をクリアします。
- おつり** **おつり:** 受取金額に対しおつりを計算、表示します。
- 税込値段** **税込値段:** 消費税込みの値段を表示します。もう一度押すともとに戻ります。
- M+** **M+:** 購入金額を加算・記憶します。おつり計算の場合は、商品1点でもこのキーで記憶させてください。

- CE** **クリア・エントリー:** 合計金額表示でM+による最後の加算値一回分をクリアします。
- 単価登録** **単価登録:** PLUキーに商品の単価を登録する。
- ゼロ** **ゼロ:** はかりのゼロをとります。表示オン時のゼロを中心にひょう量の2%以内の安定重量に対し有効です。
- モード** **モード:** M+キーによる加算値(合計値)と加算回数を表示します。もう一度押すともとに戻ります。
- X** **かけ算キー:** 定額商品の単価×個数を計算し、金額表示します。
- 風袋引** **風袋引:** 風袋引きを行います。重さ表示が安定なとき有効です。

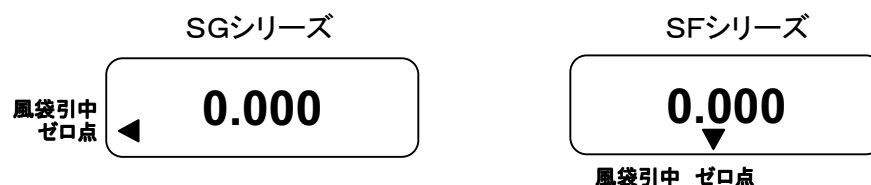
SF/SG シリーズ 操作方法

1. ゼロ調整

電源スイッチ入れ、表示オンとすると、ゼロは自動的にとられます。もしゼロがずれた場合は、計量の前にゼロをとってください。

ゼロの取り方:

1. 計量皿に何も載っていないことを確認してください。
2. 重さ表示が安定しているとき **ゼロ** を押します。
3. 重さ表示が “**0**” あるいは “**0.000**” となり、ゼロ点マークが点灯します。



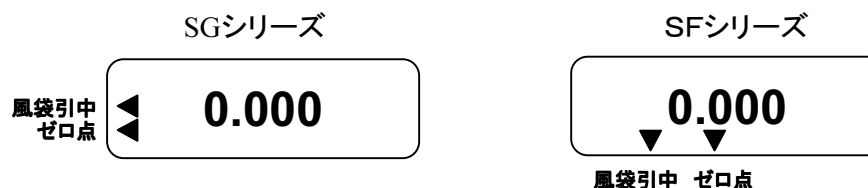
注: 風袋引中にゼロを取ると、風袋はキャンセルされます。

2. 風袋引き

容器(風袋)を使って計量する場合、容器の重さを風袋引きする必要があります。

風袋引きをするためには:

1. 計量皿に容器を載せます(100gの容器の場合、重さ表示が “**100**” となります)。
2. 重さ表示が安定しているとき **風袋引** を押します。
3. 重さ表示が下記ようになります。



4. 計量皿から容器を下ろすと、100gの容器の場合、重さ表示は “**-100**” となります。

注意:

風袋引きを行うと、その容器より軽いものを続けて風袋引きすることはできません。前の風袋をキャンセルしてから改めて風袋引きを行ってください。風袋のキャンセルは、容器を下ろし風袋量をマイナスで表示しているとき、風袋引キーあるいはゼロキーを押すことでできます。

SF/SG シリーズ 操作方法

3. 単価の設定

1. テン・キーを使い直接100gあたりの値段(単価)を入力します。最大で6桁まで入力できます。

下記は単価 550円を入力したときの表示です。

	重さ g	単価 100gあたり 円	値段 円
風袋引中 ゼロ点	0	550	000

2. 単価の入力は、最初の数字を押してから3秒以内に終わらせてください。3秒を越えた場合、再び最初の数字から入れ直してください。

4. 単価をPLUキー(メモリー)に登録する

PLUキー(メモリー)に単価を登録しておく、ワン・タッチで単価を呼び出すことができます。

- A. SFシリーズには30個のPLUキーがあります。Price Look-Up keys (PLU).
- B. SGシリーズには12個のPLUキーがあります。

注: PLU = Price Look-Up

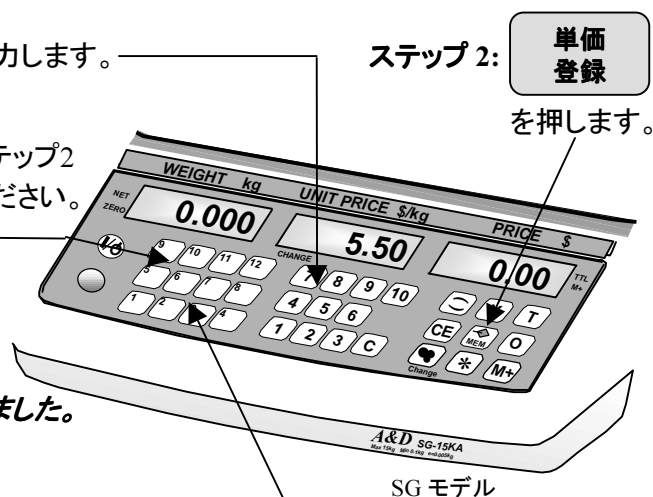
以下に、単価をどのようにしてPLUキーに登録するかを示します。

ステップ 1: テン・キーから単価を入力します。

ステップ 2: **単価登録** を押します。

ステップ 3: 登録するPLUキーをステップ2に続いて3秒以内に押してください。
(3秒以内にPLUキーを選択しないとピットブザーが鳴りステップ1に戻ります。)

以上で単価はPLUキーに登録されました。



5. PLUキー(メモリー)から単価を呼び出す

呼び出したい単価の登録されているPLUキーを押します。

SF/SG シリーズ 操作方法

6. 複数の商品の金額を合計する(加算機能)

例： 商品A. 重さ 2000g、単価 = 100円 / 100g、テン・キーで入力

商品B. 重さ 1000g、単価 = 350円 / 100g、PLUキー #2

ステップ 1: 計量皿に何も載せない(容器があるときは空の)とき、重さ表示が“ 0.”であることを確認します。

ステップ 2: 商品Aを皿(容器)に載せます。

ステップ 3: テン・キーで単価を入力します(この例では“100”)。

ステップ 4: **M+** を押し、商品の金額を加算させます。約2秒間下記表示をした後もとに戻ります。なお、加算中は **M+** が点灯しています。

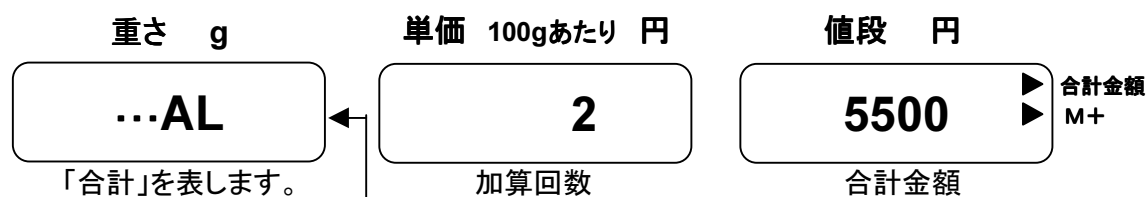


ステップ 5: 商品Aを下ろし、商品Bを載せ、ステップ2~4を繰り返します。商品Bの例では、単価入力は、PLUキー#2を押します。

以下、すべての商品に対し、計量と加算を繰り返します。

最終ステップ - 合計値を呼び出す。

モード を押します。上記商品A、Bの例では、次のように表示されます。



7. 合計値の消去

合計値を表示しているとき、**C** を押します。

SF/SG シリーズ 操作方法

加算機能 / 使用上の注意

- A. テン・キー、PLUキーあるいは **X** キー(事項参照)によって計算された金額は一回だけ加算できます。
- B. 次の商品の加算のためには、加算の終わった商品を皿から下ろし、**重さ表示がゼロに戻って**から次の商品を載せてください。
- C. **ON/OFF** キーにより表示オフとしても、合計値は記憶されています。ただし、電源スイッチにより電源を切ったり、AC電源が断たれた場合は、合計値はクリアされます。

8. かけ算機能 (最大商品個数 = 99 個、最大単価 = 999999円)

重さではなく、個数単位で値段の決まっているものがあります。SF/SGは重さによる料金だけではなく、そのような個数単位で売られるもの(定額商品)の料金を計算することもできます(かけ算機能)。また、両者をあわせた加算もできます。

例：1個 100円の商品10個の値段を計算する。

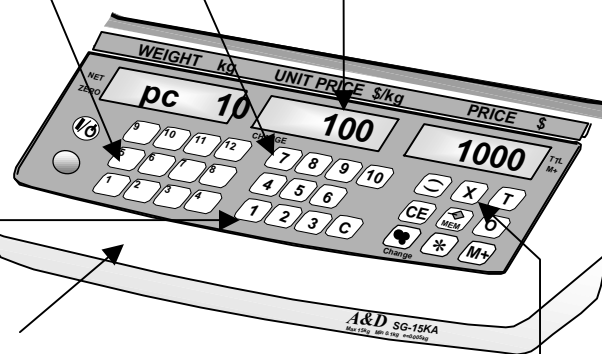
ステップ 1: PLUキーあるいはテン・キーで単価を設定します。単価が表示されます。

ステップ 2: **X** キーを押すと
PC が表示されます。

ステップ 3: テン・キーから個数10を入力します。

結果:

重さ g	単価 円	値段 円
PC 10	100	1000



SF/SG シリーズ 操作方法

9. おつりの計算

お客から受け取った金額に対するおつりを計算します。

例: 商品4点の合計金額8,000円に対し、10,000円を受け取った場合のおつり計算です。

ステップ 1: **モード** キーを押します。

重さ g	単価 円	値段 円	合計金額 M+
Total	4	8000	

ステップ 2: お客からの受取金額 10,000を
テン・キーで入力します。

重さ g	単価 円	値段 円	合計金額 M+
Receiu	10000	8000	

ステップ 3: **おつり** キーを押すと、

重さ g	単価 円	値段 円	合計金額 M+
	2000 おつり	CH	

おつりが単価表示部に表示されます。

注意: 受取金額の入力を間違えたときは、**C** キーを押して、再度入力してください。

また、**モード** キーを押すと、合計値をクリアして通常の計量状態に戻ります。

10. クリア・エントリー・キーの使い方 **CE**

CEキーは、**M+** キーによって加算された金額の最後の一回分を消去します。

ステップ 1: M+キーによって、金額を加算します。たとえば、3回加算し、その合計値が
5,500円で最後(3番目)の加算金額が1,000円とします。

ステップ 2: **モード** キーを押します。

重さ g	単価 円	値段 円	合計金額 M+
Total	3	5500	

ステップ 3: **CE** キーを押します。

重さ g	単価 円	値段 円	合計金額 M+
Total	2	4500	

注意: A. M+キーによる最後の加算のみがCEキーで消去できます。

B. 合計金額表示で **C** キーを押すと、すべての加算値が消去されます。

C. **C** キーは下記をも消去します:

1. PLUキーによる単価
2. テン・キーで入力した単価
3. **X** キー後入力した個数
4. おつり計算時の受取金額

C キーではかけ算機能は終わりません。

重さ g	UNIT PRICE	PRICE
PC	0.00	0

モード キーを押すと通常に戻ります。

SF/SG シリーズ 操作方法

11. 消費税込みの金額

SF/SG内部に記憶している税率に基づいて、消費税込みの金額を表示することができます。消費税の計算は、“F”ファンクション設定によって四捨五入、切り捨てどちらかを選べます。

例1: 単価 123円/100g の商品を計量し、消費税込みの金額を表示させます。

ステップ 1: 単価を入力し、商品を計量します。

重さ g	単価 円	値段 円	
1200	123	1476	税込

ステップ 2: **税込 値段** を押すと消費税込みの金額が表示されます。

重さ g	単価 円	値段 円	
		1550	合計金額 M+ 税込

ステップ 3: **(C)** を押すと、単価をクリアして通常の計量状態に戻ります。

注意: 上記計算された税込の金額に対し加算機能は使えません。

例2: 単価 123円/100g と、1,000円/個の商品の合計に対し消費税込みの金額を表示させます。さらに、10,000円に対しておつりを計算させます。

ステップ 1: 単価を入力し、商品を計量します。

重さ g	単価 円	値段 円	
1200	123	1476	合計金額 M+ 税込

ステップ 2: M+キーを押して加算します。

ステップ 3: 単価 1,000円を入力し、**X** **(5)** を押します。

重さ g	単価 円	値段 円	
PC 5	1000	5000	合計金額 M+ 税込

ステップ 4: M+キーを押して加算します。

ステップ 5: **モード** キーを押して合計を表示させます。

重さ g	単価 円	値段 円	
Total	2	6476	合計金額 M+ 税込

ステップ 6: **税込 値段** を押すと消費税込みの金額が表示されます。

重さ g	単価 円	値段 円	
		6800	合計金額 M+ 税込

ステップ 7: お客からの受取金額 10,000をテン・キーで入力します。

重さ g	単価 円	値段 円	
Rece iu	10000	6800	合計金額 M+ 税込

ステップ 8: **おつり** キーを押すと、おつりが単価表示部に表示されます。

重さ g	単価 円	値段 円	
	3200	CH	合計金額 M+ 税込

ステップ 9: **モード** キーを押すと、合計値をクリアして通常の計量状態に戻ります。

SF/SG シリーズ 操作方法

12. 単価のクリア

一回の計量が終わり、商品を皿から下ろして重さがゼロに戻ったとき、単価を自動的にクリアする／しないをキー操作で簡単に選べます。ただし、F2=0でなければなりません(事項参照)。

通常の計量状態で、**おつり** キーを押すと、下記的一方が表示されます。

重さ g 単価 円 値段 円
 ut **c**

自動的に単価をクリアする。

重さ g 単価 円 値段 円
 Ut **nc**

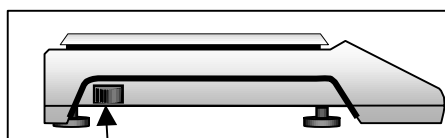
自動的に単価をクリアしない。

上記表示中に **おつり** キーを押すごとに、設定が交互に変わります。

13. “F” ファンクション設定

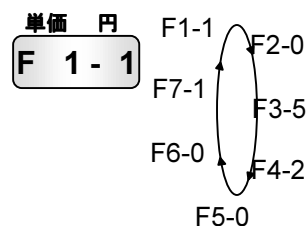
“F” ファンクション設定により、いくつかの機能が選択できます。

ステップ 1: 電源オフとし、**ゼロ** キーを押しながら電源を入れます。



表示: 重さ g 単価 円 値段 円
 F 1 -

ステップ 2: **税込 値段** を押して、“F” No.を選びます。



ステップ 3: テン・キーと **C** キーを使って設定値を

入力します。次の“F” No.には、**税込 値段** で進みます。

設定値は **単価 登録** で記憶されます。

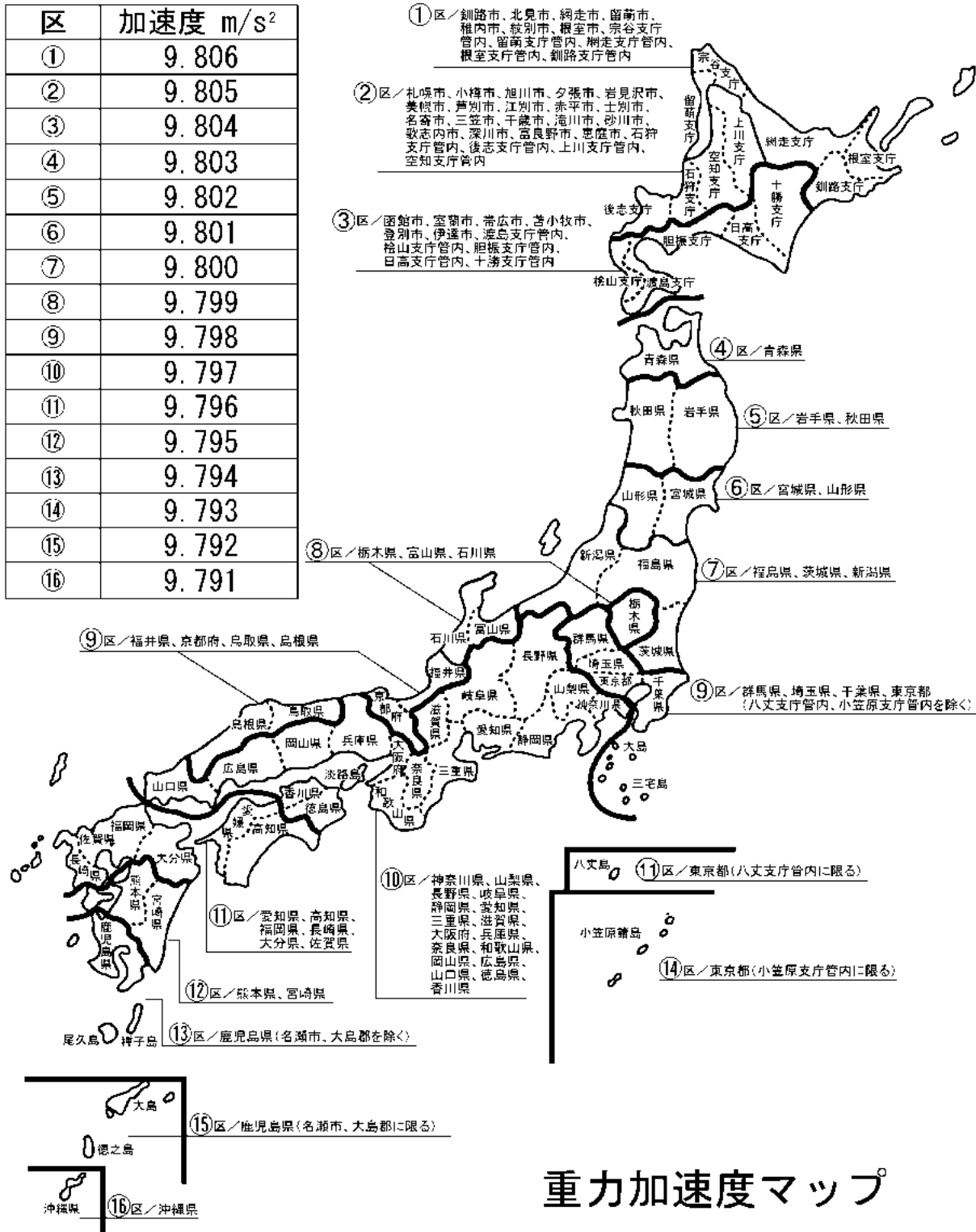
設定内容

F1: オート表示オフ機能	0: あり	① なし	
F2: 計量後単価をクリアする/しない	① 選択可	1: クリアしない	2: クリアする
F3: 内部設定	通常 “5”		
F4: 内部設定	通常 “2”		
F5: 内部設定	通常 “0”		
F6: 税込計算機能	① あり(税前後で おつり計算可)	1: あり(税後のみ おつり計算可)	2: なし
F7: 税込計算方法	0: 切り捨て	① 四捨五入	

① 出荷時設定

重力加速度マップ

区	加速度 m/s^2
①	9.806
②	9.805
③	9.804
④	9.803
⑤	9.802
⑥	9.801
⑦	9.800
⑧	9.799
⑨	9.798
⑩	9.797
⑪	9.796
⑫	9.795
⑬	9.794
⑭	9.793
⑮	9.792
⑯	9.791



重力加速度マップ